

**令和4（2022）年度第2回柏崎市福祉有償運送運営協議会  
（議事要旨）**

- 1 開催日時 令和5（2023）年1月30日（月）  
午後1時50分から午後2時20分まで
- 2 開催場所 柏崎市役所1階 多目的室
- 3 出席者 <委 員>  
青木会長、村山委員、中川直子委員、元井委員、佐藤浩美委員  
<事務局>  
介護高齢課：土田課長、真貝課長代理、木賀係長、金子主事
- 4 議事結果
- ・ 社会福祉法人ロングランの対価の改定（「1km60円」を「1km90円」に改定）について、全会一致で承認された。
- 5 会議資料 福祉有償運送 対価の改定について
- |     |               |
|-----|---------------|
| 資料1 | 対価比較表         |
| 資料2 | 法人車両管理費・運行管理費 |
| 資料3 | 原価計算書         |

6 会議内容

(1) 開会

(2) 議事

**社会福祉法人ロングランの対価の改定について**

資料に基づき、事務局が改定内容について説明した。

**【質疑応答】**

A委員： 原価計算の結果、202円/kmで収支が成り立つとされている中、改定後の対価が90円という設定なのは妥当なのか。

事務局： 90円以上に上げることも可能と考えるが、ロングラン様から要望をいただいている設定額である。法人としてはどう考えるか。

B委員： 福祉有償運送のみで収支が成り立つとは考えていない。他の事業がメインであり福祉有償運送に利潤を求めていること、他の福祉有償運送団体と対価を合わせるという観点から改定後の対価を90円として設定した。

C委員： 利用者のためという思いがなければやっていけない料金ではある。市内の福祉有償運送事業者は足並みを揃えた対価で行っていくという方向性にある。

対価の改定に御理解いただきたい。

**【採決】**

「1km60円」を「1km90円」に改定することについて、全会一致で承認された。

## 7 その他

- D委員： 委員の皆様から最近の送迎事情等についてお伺いしたい。
- A委員： 大雪やコロナにより、依然としてタクシー業界は厳しい状況にある。高齢者からの利用予約が多いが、雪の状況によっては運転手が確保できず配車を行うことが難しい日もある。  
福祉有償運送はどのような状況か。
- C委員： 当法人は予約ではなく、送迎スケジュールが決まっている。また、タクシー運転手とは異なり、二種免許を有していないボランティアが運転をするため、雪道等による事故を心配している。  
通院のための利用が大半を占めており、雪道の運転だからという理由で断りづらい部分がある。
- D委員： 家の玄関から出ることができないお宅から予約があった際、ドライバーが玄関先の除雪や道付けを行うことはあるのか。
- A委員： 車が雪にはまった時に備えてスコップを積んでいるが、基本的に除雪は行わない。
- C委員： 当法人は地域の見回り活動を行っている。利用日でなくとも豪雪等の災害時は様子を見に行き、情報共有等を行っている。
- A委員： 雪が多い時の車椅子使用者の利用をどうしているか。
- C委員： どうしても今日通院しなくてはいけないか確認し、日程を変更してもらうときもある。  
透析を行う人以外は2、3日通院の日程を変更しても問題ない人が多い。
- B委員： 当法人の生活介護サービスは40～50人の利用者がいる。12月の大雪では、一日目だけ送迎をストップし、家族が事業所へ連れてくることが可能な方のみ受け入れた。二日目以降は通常どおり送迎に伺った。
- E委員： 降雪状況によるが、当社ではタクシーが通行可能な場所まで行き、利用者にそこまで出てきてもらっている。送迎のために利用者宅付近を除雪することはない。
- D委員： 上越市では民生委員がボランティアとして、近隣住家の除雪を行い、町内会等と連携しているようである。  
今後は様々な所と上手く連携が取れるようにならないといけないと感じる。

## 8 閉会